

## 防災ネットあきた

### 市内の避難情報をEメールで配信

災害が発生する恐れがある場合は、事前の情報収集と迅速な避難が大切です。また、どんな時に避難が必要なのか、きちんと知っておくことが大切です。

「防災ネットあきた」は、秋田市の災害情報（大雨、竜巻、地震、津波、土砂崩れなど）や、避難情報（避難勧告など）が、登録されたEメールアドレスに配信されるシステムです。



配信の一例

【避難勧告発令】  
2020年〇月〇日 〇時〇〇分  
発表時刻:2020年〇月〇日 〇時〇〇分  
こちらは秋田市の防災ネットあきたメール配信システムです。  
■秋田市:  
秋田市長が避難勧告を発令しました

秋田市以外のかたも登録できます。メールでのやりとりになれないかたや、携帯電話・パソコンがないかたでも、県外に離れてお住まいのご家族が登録し、情報を伝えることもできますので、ぜひご利用ください。

登録は、防災ネットあきたのホームページまたは下記のコードからどうぞ。  
<http://www.bousai-mail.jp/akita/>



# 災害情報を

# いち早く入手しましょう

## 防災アプリ「Safety tips」

### 14か国語で災害情報を配信

多言語での災害情報を入手できる、無料の防災アプリ「Safety tips」(観光庁監修)もあります。外国人のお友だちなど、日本語に不慣れなかたにお勧めください。

防災アプリ「Safety tips」には、下記のコードを読み取ってアクセスしてください。

**対応言語** 英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、タガログ語、ネパール語、クメール語、ビルマ語、モンゴル語、日本語

\*アプリを利用する際の通信費はかかります。



Android用



i Phone用

◆地域の防災訓練に職員を派遣します  
河川などが増水する出水期を迎えたことや新型コロナウイルスの状況を踏まえ、町内会や自主防災組織などが行う防災訓練への職員派遣を再開します。詳しくは、防災安全対策課へお問い合わせください。

問い合わせ)防災安全対策課 ☎(888)5434

### 災害時の避難行動を確認しよう!

避難情報を入力したら、迅速に避難することが大切ですが、その途中に災害に遭わないように避難情報が出ていなくても、早めの避難準備・避難を心がけましょう。また、避難所での密集を避けるため、親戚や友人・知人宅への避難も検討しましょう。

なお、水害や土砂災害などの場合は、避難のタイミングが5段階の警戒レベルで示されますので、しっかり確認しておきましょう。

#### 警戒レベル1 (気象庁発表)

災害への心構えを高めましょう

#### 警戒レベル2 (気象庁発表)

避難に必要な行動を確認しましょう(避難所やハザードマップ、非常用持出品など)

#### 警戒レベル3 (秋田市発表)

避難に時間を要するかた(高齢のかた・障がいのあるかた、乳幼児など)とその支援者は避難しましょう。そのほかの人は、避難の準備をしましょう

#### 警戒レベル4 (秋田市発表)

対象地域のかたは速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険だと思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう

#### 警戒レベル5 (秋田市発表)

すでに災害が発生しています。命を守るための最善の行動を取りましょう

来春オープン！  
秋田市文化創造館プレ事業  
**乾杯ノ練習**

市内各所で随時イロイロ開催中！

未来の生活を考えるスクール

第1回「未来の生き方をイメージする」

YouTube Liveによるオンライン配信

配信スタート  
**8月8日(土)14:00~16:15**

ゲスト▶藤 浩志さん(秋田公立美術大学教授/美術)、棟久 敬さん(秋田大学講師/憲法) 聞き手▶鈴木祐丞さん(秋田県立大学助教/哲学)

(当日は、にぎわい交流館から配信します。見学希望のかたはご連絡ください)

ゲストのかたをお招きし、新しい知識・視点を得ることで、今よりちょっと先の生活を一緒に考えます。今年度1回目のテーマは「未来の生き方をイメージする」。このまま続くと思われた日常が、大きく変化し始めているいま、創造力を持って思考を巡らせ、未来の生活について考えます。

前半は、ゲストと聞き手によるトークを行い(YouTubeチャンネル「Akita Arts Center」から視聴いただけます)、後半は、ゲストと参加者がオンラインで意見を交わす「哲学カフェ」を開催します。

「哲学カフェ」の申し込み

Eメールで、件名に「未来の生活を考えるスクール第1回参加希望」と明記し、代表者氏名(ふりがな)、参加人数、電話番号を下記アドレスへ送信してください。

Eメール info@artscenter-akita.jp

問い合わせ

NPO法人アーツセンター  
あきた ☎(888)8137



市では、果物の皮など水分の多い生ごみが増える8月を、みんなで生ごみの水切りにいつも以上に取り組む「オールあきた水切り月間」として、今日から誰でも簡単にできることを実践して、みんなで生ごみ減量に取り組みましょう！

【問い合わせ】  
環境都市推進課 ☎(888)5708

水切り!! 生ごみ減量で  
こんな効果が!

- ◆ 生ごみの臭いが軽減します
- ◆ 生ごみ出しの時、袋が軽くなります
- ◆ 生ごみ処理に必要な燃料が少なくて済みます



自分に合った方法 &  
アイデアを試そう!

- ◆ 野菜は食べない部分を切ってから洗うと、余計な水分がごみに入りません
- ◆ 果物の皮、野菜くず、お茶がらはなどは一晩乾かすと軽くなります



- ◆ ストッキングタイプや紙袋タイプなどの水切り袋、生ごみを挟み込んで水気を絞る水切り器など、さまざまなグッズがあります



いろんな水切り袋があるよ!

電気式  
生ごみ処理機の  
購入費を補助します

生ごみの減量に効果のある「電気式生ごみ処理機」の購入費の半額(上限3万円)を補助します。購入前に申請が必要です。詳しくは市ホームページをご覧ください。環境都市推進課へお問い合わせください。

〈広報ID番号 1020964〉

